

【あ行】
 アオオニグモ……………46
 アオオビハエトリ……………87
 アオグロハシリグモ……………75
 アカイソウロウグモ……………111
 アカイトリノフンダマシ……………101
 アケボノユウレイグモ……………21
 アサヒエビグモ……………124
 アシダカグモ……………8
 アシナガカニグモ……………127
 アシナガグモ……………56
 アシナガサラグモ……………63
 アシブトヒメグモ……………67
 アズチグモ……………126
 アズマキシダグモ……………74,75
 アズマヤチグモ……………139
 アダンソンハエトリ……………14
 アマギエビスグモ……………31
 アリグモ……………84
 アワセグモ……………9
 イエオニグモ……………19
 イエユウレイグモ……………21
 イオウイロハシリグモ……………116
 イタチグモ……………34
 イトグモ……………11
 イナズマウラシマグモ……………123
 イナダハリゲコモリグモ……………71
 ウズグモ……………59
 ウスズジハエトリ……………87
 ウツキコモリグモ……………70
 ウラシマグモ……………123
 ウロコアシナガグモ……………54
 エゾアシナガグモ……………55
 エゾウズグモ……………59
 エビチャヨリメケムリグモ……………39
 オウギグモ……………105
 オオクマギンメッキゴミグモ……………48
 オオクマヤミイロオニグモ……………97
 オオシロカネグモ……………99
 オオツリガネヒメグモ……………17
 オオトリノフンダマシ……………100
 オオヒメグモ……………16
 オオヤミイロカニグモ……………78
 オスクロハエトリ……………86
 オダカグモ……………109

オトヒメグモ……………35
 オナガグモ……………104
 オニグモ……………18
 オビジガバチグモ……………33

【か行】
 カギツメカラスゴミグモ……………49
 カグヤヒメグモ……………17
 ガザミグモ……………127
 カタハリウズグモ……………58
 カチドキナミハグモ……………139
 カトウツケオグモ……………137
 カニミジグモ……………28
 カネコトタテグモ……………25
 カバキコマチグモ……………120
 カムラタンボグモ……………35
 カラカラグモ……………41
 カラスゴミグモ……………49
 カラフトオニグモ……………44
 カレハヒメグモ……………53
 キエビグモ……………125
 キクツキコモリグモ……………71
 キザハシオニグモ……………45
 キシノウエトタテグモ……………24
 キジロゴミグモ……………51
 キタヤハズハエトリ……………86
 キノボリトタテグモ……………25
 キハダエビグモ……………125
 キハダカニグモ……………79
 キバラコモリグモ……………119
 キヒメグモ……………107
 ギボシヒメグモ……………69
 キムラグモ……………25
 キヨヒメグモ……………107
 キララシロカネグモ……………55
 キレオビウラシマグモ……………123
 キンイロエビグモ……………125
 ギンナガゴミグモ……………49
 ギンメッキゴミグモ……………48
 キンヨウグモ……………55
 クサグモ……………114
 クスミサラグモ……………64
 クマダギンナガゴミグモ……………49
 クマダハナグモ……………31
 クリチャササグモ……………73

クロガケジグモ……………13
 クロチャケムリグモ……………39
 クロトリノフンダマシ……………101
 クロマルイソウロウグモ……………61
 ゲホウグモ……………129
 コアカクロミジグモ……………29
 コアシダカグモ……………9
 コウシサラグモ……………63
 コウライササグモ……………73
 コガタコガネグモ……………91
 コカニグモ……………79
 コガネグモ……………90
 コガネグモダマシ……………77
 コガネヒメグモ……………69
 コクサグモ……………115
 コゲチャオニグモ……………93
 コシロカネグモ……………98, 99
 コハナグモ……………31
 ゴミグモ……………50
 コムラウラシマグモ……………35
 コンピラヒメグモ……………107

【さ行】
 サガオニグモ……………44
 サカグチトリノフンダマシ……………103
 ササグモ……………72
 サツマノミダマシ……………95
 サトヒメグモ……………61
 ジグモ……………22
 シコクアシナガグモ……………57
 シツチコモリグモ……………119
 シナノヤハズハエトリ……………86
 シボグモ……………118
 シマササグモ……………73
 シモフリミジグモ……………29
 シモフリヤチグモ……………139
 シモングモ……………21
 シャコグモ……………76
 ジョロウグモ……………134
 シラヒゲハエトリ……………15
 シロオビトリノフンダマシ……………101
 シロカネイソウロウグモ……………110
 シロスズジョウジョウグモ……………53
 ズグロオニグモ……………52
 スジアカハシリグモ……………117
 スズシヤコグモ……………76
 スズブトハシリグモ……………117

スズミグモ……………130, 135
 スネグロオチバヒメグモ……………33
 セアカゴケグモ……………26
 セマルトラフカニグモ……………81
 センショウグモ……………60
 ソウシキカニグモ……………78
 ソメワケトリノフンダマシ……………101

【た行】
 タイリクアリグモ……………85
 タカユヒメグモ……………67
 タテスズヤリグモ……………108
 タニマノドヨウグモ……………45
 チビアカサラグモ……………88
 チャイロアサヒハエトリ……………87
 チャスジハエトリ……………15
 チュウガタコガネグモ……………91
 チュウガタシロカネグモ……………98, 99
 チリイソウロウグモ……………109
 チリグモ……………11
 ツクネグモ……………107
 ツシマトリノフンダマシ……………103
 ツノナガイソウロウグモ……………111
 ツリガネヒメグモ……………17
 ツリサラグモ……………65
 デーニッツハエトリ……………83
 トウキョウウズグモ……………59
 トガリクサチヒメグモ……………113
 トガリハナオニグモ……………95
 トゲグモ……………128
 トビジロイソウロウグモ……………109
 ドヨウオニグモ……………96
 トラフカニグモ……………81
 トリノフンダマシ……………100

【な行】
 ナガコガネグモ……………132
 ナカムラオニグモ……………97
 ナルコグモ……………41
 ナンブコツブグモ……………88
 ニシキオニグモ……………93
 ニホンヒメグモ……………106
 又サオニグモ……………97
 ネコグモ……………32
 ネコハエトリ……………82
 ネコハグモ……………12

【は行】	
ハイイロゴケグモ	27
ハイイロヒメグモ	88
ハタケグモ	33
ハツリグモ	47
ハナグモ	30
ハヤテグモ	74
バラギヒメグモ	66
ハラグロコモリグモ	119
ハラナガヒシガタグモ	113
ハラヒロアシナガグモ	57
ハラヒロミドリオニグモ	95
ハリゲコモリグモ	71
ハンゲツオスナキグモ	27
ハンモックサラグモ	65
ヒゲナガツヤグモ	122
ヒゲナガヤリグモ	108
ヒシガタグモ	113
ビジョオニグモ	47
ヒトエグモ	9
ヒナハグモ	13
ヒメグサグモ	114
ヒメグモ	106
ヒメハナグモ	127
ヒメフクログモ	37
ヒラダグモ	10
ヒロハヒメグモ	66, 67
フタオイソウロウグモ	111
フタホシテオノグモ	39
フノジグモ	81
ヘリジロサラグモ	63
ボカシミジグモ	29
ホシスジオニグモ	130
ホシヒメグモモドキ	130
ホシミドリヒメグモ	68

【ま行】	
マネキグモ	105
マミクロハエトリ	83
マミジロハエトリ	83
マメイタイセキグモ	129, 136
マルゴミグモ	130
ミスジハエトリ	15
ミヤグモ	88
ムシバミコガネグモ	91
ムツトゲイセキグモ	129, 136
ムツボシオニグモ	95

ムナアカフクログモ	36, 37
ムナボシヒメグモ	61
ムネグロサラグモ	64
ムラクモヒシガタグモ	112
メガネドヨウグモ	45
メガネヤチグモ	138
メキリグモ	38

【や行】	
ヤエンオニグモ	19
ヤガタアリグモ	85
ヤサアリグモ	85
ヤサガタアシナガグモ	57
ヤサコマチグモ	121
ヤドカリグモ	77
ヤハズハエトリ	86
ヤハズフクログモ	37
ヤバネウラシマグモ	122
ヤホシヒメグモ	68
ヤマウズグモ	59
ヤマオニグモ	19
ヤマジグモ	40
ヤマシロオニグモ	92, 93
ヤマトガケジグモ	13
ヤマトカナエグモ	51
ヤマトコノハグモ	53
ヤマトコマチグモ	121
ヤマトゴミグモ	49
ヤマトフクログモ	36, 37
ヤマトヤドカリグモ	77
ヤマヤチグモ	139
ヤミイロオニグモ	97
ヤミイロカニグモ	42, 78
ヤリグモ	108
ユウレイグモ	20
ユカタヤマシログモ	11
ユノハマサラグモ	62
ヨダンハエトリ	42
ヨツデゴミグモ	51
ヨツボシワシグモ	38
ヨリメグモ	88

【わ行】	
ワカバグモ	80
ワキグロサツマノミダマシ	94
ワクドツキジグモ	103
ワスレナグモ	23

あとがき

斉藤慎一郎さんは自然観察会で見知らぬ生きものに出会ったときに、それが動物だったら「くんづけ」、植物だったら「さんづけ」で自分なりの名前を付けることを提案していた。例えばハナグモを「人面蜘蛛くん」と呼ぶようなことである。この提案は優れたアイデアだったので私も真似している。名前もつけずに見過ごすのはせっかく眼前に出現してきてくれた生きものに対して失礼なことである。もっとも生きものは私たちの失礼をむしろ喜びのかもしれないが。浜口哲一さんは生きもの地図作りと暦作りを推薦していて自分の住んでいるところの身のまわりの生きものの専門家になろうと提案していた。

身のまわりの生きものの季節と場所のことなら誰よりも知っているナチュラリストをトコロジストと呼び、トコロジストになろうと提案していた。この提案は優れたアイデアだったので私も真似している。

クモのトコロジストの先達は中平清さん。「高知県のクモ」で日本のクモの生活の観察と記録に道を拓いた。

本書は先達の拓いた道を基礎にしている。クモの「季節」による変化と「場所」による変化をきちんと記録していくためのデータ・ブックという方針である。

(池田)

本書は、東京蜘蛛談話会創立者であります 萱嶋泉先生のご遺族 3 名の方 (萱嶋信さん、萱嶋仰さん、山田光子さん) よりの多額のご寄付をもとに作成されております。

参考報文を書かれた方々

(監修・編集者を除く)

赤羽尚夫, 秋元維那・秋元昇, 浅間茂, 新井浩司, 安藤昭久, 飯田博之, 池田泉, 池田千洋, 板倉泰弘, 石井幸子, 石野田辰夫, 泉宏子, 稲葉茂代, 植村利夫, 梅田泰佳, 大熊千代子, 太田定浩, 大野悟, 大利昌久, 小笠原幸恵, 緒方清人, 小野展嗣, 加藤輝代子, 加藤むつみ, 加村隆英, 萱嶋泉, 川口美咲, 木村知之, 日下部光代, 久保寺みか, 熊田憲一, 桑田隆生, 興石紗葉子, 後藤岳志, 小松敏宏, 斉藤慎一郎, 笹岡文雄, 貞元己良, 佐藤幸子, 渋谷暁子, 下謝名松榮, 新海明, 杉崎り, 鈴木勝浩, 鈴木成生, 諏訪哲夫, 関口晃一, 高橋祐子, 田中一裕, 田中幸一, 田中穂積, 谷川明男, 千国安之輔, 鶴田明子, 永井均, 中島晴子, 中田兼介, 中西亜耶, 中平清, 成田和子, 錦三郎, 西野真由子, 花井正実, 馬場友希, 浜村徹三, 張替智行, 畑守有紀, 林俊夫, 林秀幸, 平松毅久, 弘中豊, 福島彬人,

藤崎憲治, 船曳和代, 細野善熙, 堀由紀子, 前川隆敏, 牧孝匡, 榎元敏也, 松山紘一, 宮下和喜, 宮下直, 安田明雄, 山川守, 八幡秋山紗和, 吉田嗣郎, 吉田哉, 吉田裕之, 吉田真, 渡部健

東京蜘蛛談話会

本書の発行母体である東京蜘蛛談話会はクモが好きひとの集まる同好会である。入会に当たっての資格審査等は無く、誰でも入会できる。

(入会申し込み先)
〒186-0002
東京都国立市東 3-10-8 コンフィデンス高垣 105
(有) エコスシ 初芝伸吾
E-mail:hatsushiba-ecosys@h8.dion.ne.jp
http://homepage3.nifty.com/~hispidier/tss1.htm

クモの同好会には他にも「三重クモ談話会」「中部蜘蛛懇談会」「関西クモ研究会」があり、クモ研究者の学会には「日本蜘蛛学会」がある。それぞれウェブ上での案内がある。

クモ基本 60

Spider Life

【改訂版】

発行 東京蜘蛛談話会

発行日 2017年5月
